

2025 年 6 月 27 日

各 位

会社名 株式会社東京機械製作所
代表者名 代表取締役社長 都並 清史
(コード番号：6335 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 営業本部長 岡本 克志
(TEL 03-3451-7329)

**「次世代型標準輪転機 COLOR TOP ECOWIDE III」
読売新聞東京本社より追加受注**

株式会社東京機械製作所（本社：東京都港区）は、このたび、株式会社読売新聞東京本社（本社：東京都千代田区）より、「次世代型標準輪転機 COLOR TOP ECOWIDE III」を新たに4セット追加受注いたしました。本件は、読売新聞東京本社の管轄地域向けに納入される予定で、構成は、40頁16個面カラーとなっています。

今回受注をしました輪転機は、読売新聞東京本社および宮崎日日新聞社（本社：宮崎県宮崎市）と共同開発した4×1型の輪転機となります。

新輪転機は、今後の新聞業界の標準となる輪転機を目指し、性能および機能を最適化する方針を掲げ、1時間あたり13万部を基本仕様として設計することによって、部品点数・種類も全面的に見直し、イニシャルコストを抑制しています。あわせて主機制御システムを変更・内製化することにより最新技術を取り入れ、損紙およびメンテナンスコストの低減にも寄与するこれからの時代に即した輪転機として開発しました。

2025年3月3日付けプレスリリースでお知らせした通り、読売新聞習志野工場向けに、40頁16個面カラー×2セットを受注し、2026年6月に本番稼働する予定です。今回、追加で4セットを受注したことにより、合計6セットが読売新聞東京本社の管轄地域向けへ納入される予定です。

当社は、今回新たに開発した「次世代型標準輪転機 COLOR TOP ECOWIDE III」を積極的に販売活動することで、引き続き国内市場の設備更新需要を喚起するとともに、国内外で約200セット近い当社製の輪転機が稼働している顧客基盤の強みを活かし、輪転機の安定稼働に寄与するよう保守・メンテナンス事業についても注力していきます。

なお、当社の当期業績に与える影響は軽微と見込んでおります。今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上